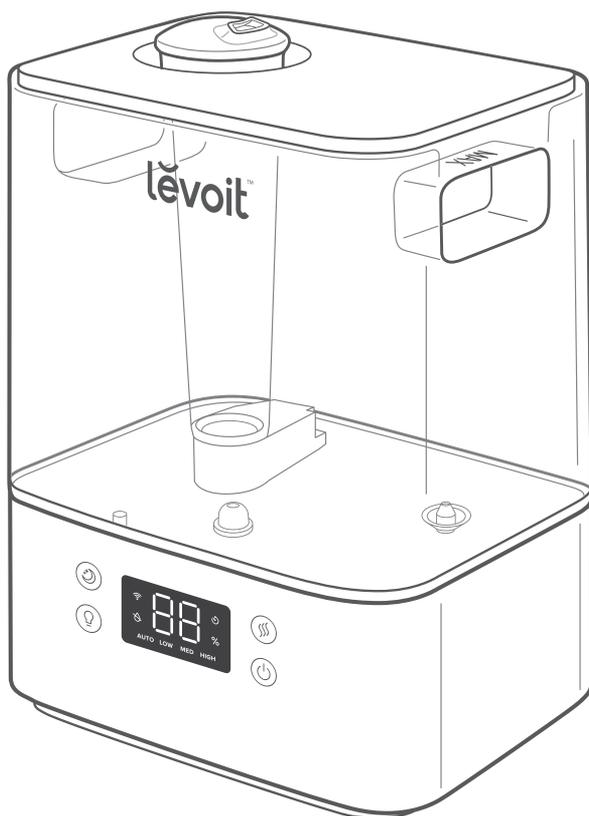


levoit™

取扱説明書

スマート超音波トップフィル クールミスト加湿器

機種: Classic 300S



質問やお困りの場合は

以下までご連絡ください: support.jp@levoit.com

目次

本パッケージに含まれるもの	2
仕様	2
安全情報	3
・安全全般について	3
本器について	5
制御ボタン	7
はじめに	8
・給水および再給水について	9
VeSyncアプリ設定	11
本器の使用方法	12
・おやすみモード	13
・自動モード	13
・VeSyncアプリ機能	13
・重要な情報	14
・アロマボックスのご使用について	15
お手入れ&メンテナンス	16
・お手入れ	16
・アロマパッドのお手入れ	20
・再組み立て	21
・保管	21
トラブルシューティング	22
VeSyncアプリのトラブルシューティング	24
保証について	25
顧客サポート	25

本パッケージに含まれるもの

1 × スマート超音波加湿器
3 × アロマパッド (1本は取付済)
1 × 掃除用ブラシ
1 × 取扱説明書
1 × クイックスタートガイド

仕様

電源	AC 100V、50/60Hz
定格電力	26W
給水タンク容量	6L
最大動作時間	ミスト(低)設定の場合、60時間まで 注:本器は周囲温度および湿度によって、動作時間が変化します。
騒音レベル	30dB以下
有効範囲	20~47m ²
寸法	24.5 × 19.2 × 34cm
重量	2kg

注: 無料のVeSyncアプリをダウンロードして、本器の追加スマート機能にアクセスしてください(11ページ参照)。

この説明書を読んで 保管してください。

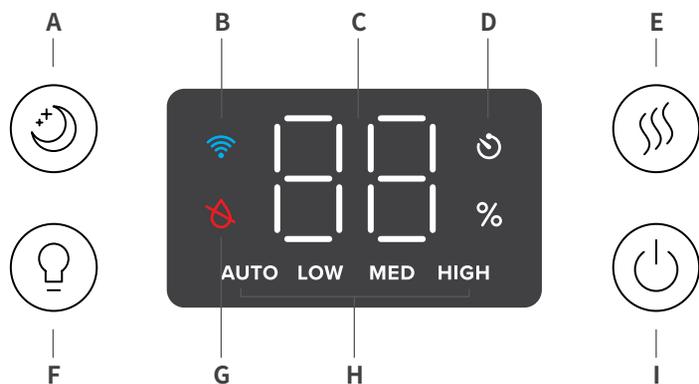
安全情報

火災、感電、怪我などのリスク軽減のため、すべての指示と安全ガイドラインに従ってください。

安全全般について

- この加湿器は、本書に記載された方法でのみご使用ください。
- 本器およびコードは、本器が転倒することの無いように配置してください。大型家具の近くや人がよく通る場所に置かないでください。
- 使用しない時は本器の電源を切り、コンセントからコードを抜いて電源を遮断してください。
- 本器を水気の多い場所で使用しないでください。
- 本器はお子様の手の届かない場所に保管してください。
- お手入れなどのために底部を開いたり、液量センサーを取り外したりしないでください。
- 本器を掃除したり本器の底部から給水タンクを取り外したりする前に、必ずコンセントからコードを抜いてください。
- 本器を使用する前に、必ず凹凸の無い水平な面に設置されているかどうかを確認してください。
- 給水タンクには、清浄な水のみを入れてください。給水タンクには、絶対に水以外の液体を入れないでください。
- 本器をコンロの上やオープン、ラジエーターなどの熱源のそばに置かないでください。
- 本器を床やカーペット、ラグマットの上に直置きしないでください。
- 純正品以外のスペアパーツを本器に使用しないでください。
- 本器の作動中にノズルを覆わないでください。作動中にトランスデューサーを覆うと、本器が損傷することがあります。
- 本器を移動する前に給水タンクを底部から取り外してください。
- 加湿器の底部、電源コード、プラグを水に浸さないでください。
- 電源コードまたはプラグを濡れた手で触らないでください。プラグやコードに液体を近づけないでください。
- 本器が損傷したか、正常に機能しない場合は、ご使用を中止し、ただちに顧客サポートまでご連絡ください(25ページ参照)。
- 本器は業務用ではありません。家庭用以外の用途に使用しないでください。

本器について(続き)



- | | |
|---------------|------------|
| A. おやすみモードボタン | E. ミスト量ボタン |
| B. WiFi®表示 | F. 常夜灯ボタン |
| C. 湿度レベル | G. 水切れ表示 |
| D. タイマー表示 | H. ミスト量表示 |
- 注:**タイマーのセットはVeSyncアプリ内で行う必要があります。
- I. 電源ボタン

制御ボタン

注:これらの機能は追加機能同様、VeSyncアプリからも操作できます。(13ページをご覧ください)



電源ボタン

- 加湿器の電源を操作する際に押します。
- 5秒間押し続けるとVeSyncアプリとペアリングを行います。詳しくはVeSyncアプリ内の案内をご覧ください。
- 15秒間押し続けると加湿器をリセットします。この操作では加湿器の設定を初期状態に戻し、VeSyncアプリとの接続を解除します。



ミスト量ボタン

- 繰り返し押す(または5秒間押し続ける)とミスト量を次の順に切り替えます:自動運転、低、中、高。(自動運転について詳しくは13ページをご覧ください)
- おやすみモード中に押すとおやすみモードを解除します。加湿器は自動運転で加湿を続けます。



おやすみモードボタン

- おやすみモードを切り替える際に押します(13ページをご覧ください)。



常夜灯ボタン

- 繰り返し押すと常夜灯の明るさ設定が順に切り替わります:50%、100%、消灯。
- 3秒間押し続けると表示と常夜灯が消灯します。
- おやすみモード中に3秒間押し続けるとおやすみモードが解除されます。

はじめに

1. 梱包材を全て取り外します。
2. 給水タンクを底部から取り外し、浮きのテープを含め**すべてのテープを外します**。[図1.1]

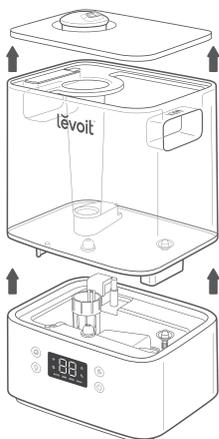


図1.1

3. 本器の置き場所には、頑丈で平らな場所を選んでください。最低でも壁から30cm離します。置き場所の表面は耐水性である必要があります。[図1.2]

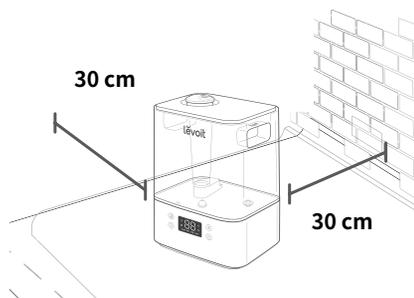


図1.2

4. ミストの吐出方向を壁、家具、寝具、器具などに向けしないでください。[図1.3]

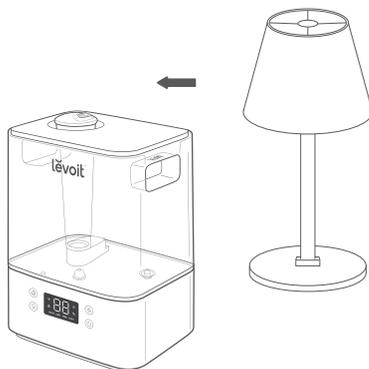


図1.3

給水および再給水について

1. ノズルを持って上に引いて、給水タンクカバーを取り外します。[図1.4]

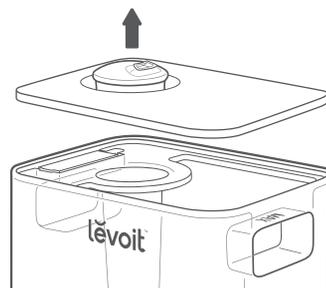


図1.4

2. ハンドルを使用して、底部からタンクを取り外します。給水タンクには、常温の水を入れてください。[図1.5] お湯を**入れない**でください。

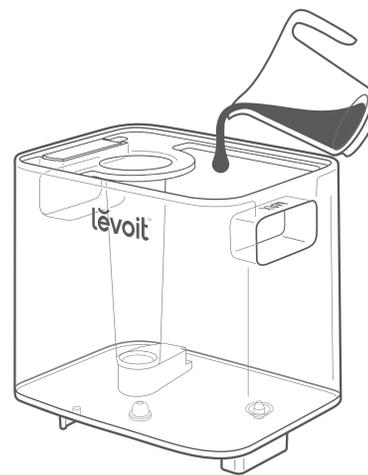


図1.5

注:

- タンクに入れる水は、純水または蒸留水を推奨します。
- 最高水位線を超えて水を入れないでください。

注意

- 底部の溝に直接水を入れないでください。[図1.6]



図1.6

- ミスト管から水を入れないでください。
- 本器にエッセンシャルオイルを**入れない**でください。[図1.7] エッセンシャルオイルはアロマパッド**以外**に入れないでください。[図1.8]



図1.7

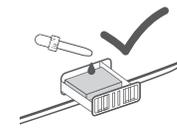


図1.8

- 水処理用添加剤、または純正品以外のウォーターフィルタを本器に**使用しない**でください。

給水および再給水について(続き)

3. 給水タンクカバーを戻し、給水タンクを底部にセットし直します。[図1.9]

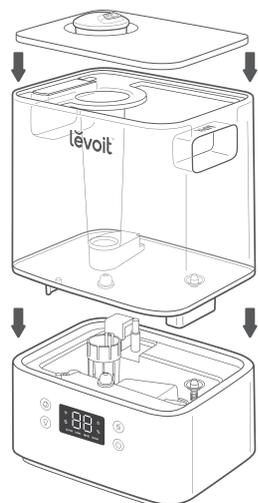


図1.9

注: 給水タンクカバーのノズルがミスト管上にあることを確認してください。そうでないと、本器は正しく動作しません。[図1.10]

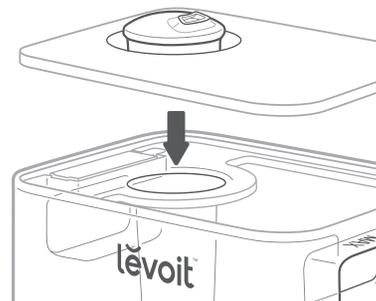


図1.10

VESYNCアプリ設定

注: 継続的に更新や改善を行っているため、VeSyncアプリが取扱説明書に記載の内容と多少異なる場合がございます。相違がある場合は、アプリ内の指示に従ってください。

1. VeSyncアプリをダウンロードするには、QRコードをスキャンするか、Apple App Store[®]またはGoogle Playストアで「VeSync」を検索してください。[図2.1]

注: Android[™]をお使いの場合は、「Allow」(許可)を選択してVeSyncをご利用ください。

2. VeSyncアプリを開きます。既にアカウントを開いている場合は、**Log In (ログイン)**をタップします。新規アカウントを開設するには、**Sign Up (サインアップ)**をタップします。

注: サードパーティのサービスおよび製品を使用する場合は、ご自分のVeSyncアカウントを作成する必要があります。ゲストアカウントでは使用できません。VeSyncアカウントがあれば、ご家族およびご友人も本器を制御できます。

3. アプリ内の指示に従って本器を設定します。

注: VeSyncアプリを使用して本器をAmazon AlexaまたはGoogle Assistant[™]に接続することが可能です。アプリ内の指示に従ってVeSyncをボイスアシスタントに接続します。



図2.1

本器の使用法

注: VeSyncアプリを使用すると、本器を遠隔操作したり、追加機能や特徴にアクセスできます(13ページ参照)。

1. 本器の電源コードをコンセントに接続してください。⏻を押して本器の電源をオンにします。

注: 給水タンクに水が入っていない場合は、本器は⏻が10回点滅した後でオフになります。給水タンクに水を入れてください(はじめに、8ページ参照)。

2. 繰り返し ⏻ をタップしてミスト量設定(自動モード、低、中、および高)を切り替えます。[図3.1]

注:

- 自動モードでは、湿度が50%を超えるとミスト吐出は行われなくなります。ミスト吐出を継続したい場合は、ミスト設定を変更するか、またはVeSyncアプリ内で自動モード設定を変更します。
 - 自動モードに関する詳細は、13ページをご覧ください。
3. ノズルを回転させてミストの方向を調整します。[図3.2]
 4. また、制御ボタンを使用しておやすみモードに切り替えたり、常夜灯のオン/オフを切り替えたりすることもできます。(制御ボタン、7ページ参照)。
 5. 部屋の湿度が快適になったら、ミストの量を低くするか、電源を切ってください。健康に適した湿度は40~50%です。[図3.3]

注: 自動モードを使用して湿度を40~50%に保つことも可能です。

6. ⏻を押して本器の電源をオフにします。

注: 給水タンクに水が無いか、タンクが取り外されている場合はミストが停止します。さらに、本器は⏻が10回点滅してから停止します。本器を使用するには、給水タンクに水を入れ、底部に正しくセットしてください。

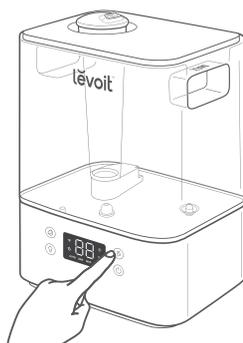


図3.1

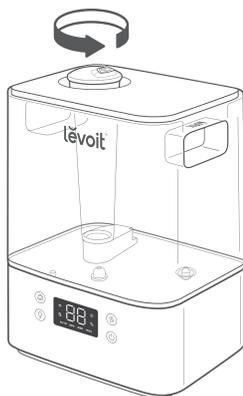


図3.2



図3.3

おやすみモード

おやすみモードでは、本器のミスト設定が自動モードに変更され、画面表示と常夜灯が消灯になります。

- おやすみモード中は、Qを押して常夜灯のオン/オフを切り替えます。本器は引き続きおやすみモードのままになります。

自動モード

自動モードでは、センサーを利用してミスト量を自動的に調節(またはオフ)し、快適で健康的な湿度を維持します。

- 自動モードでは、相対湿度40~50%を維持するよう自動的にミスト量を調整します。湿度設定はVeSyncアプリで変更できます。
- 初期設定では、自動モード中は自動で停止します。最高湿度設定に到達すると、ミスト吐出が停止します。湿度が湿度設定より下がると、本器はミスト吐出を始めます。
 - 湿度が湿度設定範囲よりも高いときに自動モードを選択しても、湿度が下がるまでミスト吐出が始まりません。
- VeSyncアプリで自動停止のオン/オフを切り替えることができます。自動停止オフ時は、最高湿度設定に到達しても、本器は少量のミスト吐出を継続します。

VeSyncアプリ機能

VeSyncアプリにより、以下の項目を含む追加スマート機能にアクセスできます。

遠隔操作

- お使いのスマホから本器のオン/オフを切り替えます。
- お使いのスマホからミスト量の切り替えや、自動モードまたはおやすみモードの切り替えを行います。
- お使いのスマホから画面表示および常夜灯のオン/オフを切り替えます。
- 湿度設定および自動オフなどの自動モード設定をカスタマイズします。

湿度レベルの監視

- 本器周辺の現在の湿度レベルを確認します。

タイマーとスケジュールの設定

- 個別のタイマーをプログラムしたり、本器のスケジュールを作成できます。

サードパーティのボイスコントロール

- Amazon AlexaおよびGoogle Assistantのボイスコマンドと互換性があります。

注: VeSyncアプリは随時アップデートされており、アプリの機能が強化されています。

重要な情報

本器が正常に作動するためには、底部の溝の正しい水位まで水が入っている必要があります。底部の溝の水が多すぎると、本器はミストを生成することができません。

- 絶対に底部の溝に直接水を入れしないでください。[図3.4] 給水タンクには、**水以外**を入れないでください。本器は自動的に正しい量の水を底部の溝に供給します。
- 給水タンクから底部の溝に過剰な水が流れ込むことがありますので、本器を動かしたり振ったりしないでください。[図3.5]
- 本器を動かす前に、電源を切り、コンセントからプラグを抜いて給水タンクを取り外します。
- 本器が正しくミストを生成しない場合、最高水位線を見て底部の溝に過剰な水が入っていないか確認してください。水が最高水位線を超える場合は、余分な水を排出してください。[図3.6]

注：最高水位線は、この目的のみに使用します。底部の溝に水を入れしないでください。



図3.4

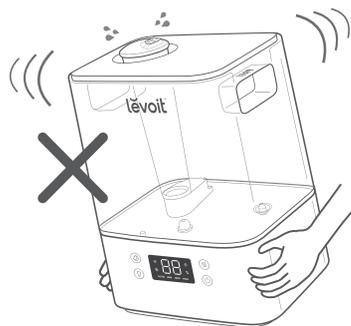


図3.5

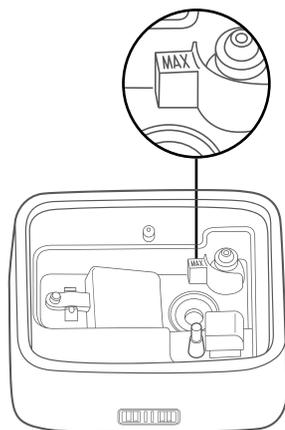


図3.6

アロマボックスのご使用について

本器はアロマセラピー用にお使いいただけます。

1. 底部背面にあるアロマボックスを押して、引き抜きます。[図3.7]

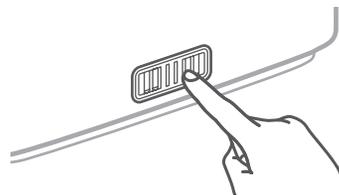


図3.7

2. エッセンシャルオイルを8～10滴アロマパッドに垂らします。[図3.8]

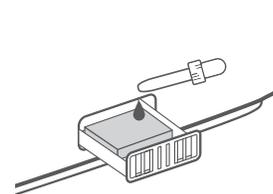


図3.8

3. アロマボックスを本器にセットします。
4. 本器の電源をオンにします。本器を使用する際、アロマが自動的に放散されます。

注：

- エッセンシャルオイル、水処理液、または純正品以外のウォーターフィルタを給水タンクや底部の溝に**入れない**でください。エッセンシャルオイルは、アロマパッドのみに入れてください。
- アロマパッドはエッセンシャルオイルを放散した後、お手入れをして再利用できます（アロマパッドのお手入れ、20ページ参照）。
- 本器はほんのり香るように設計されています。本器はアロマディフューザーではありません。

お手入れ&メンテナンス

注:

- お手入れの作業をする際は、台所のカウンターなど防水性のある場所で行ってください。
- バクテリアの繁殖を防ぐため、水は毎日取り替えてください。
- ノズルはティッシュや布で定期的にお手入れしてください。
- 本器を1週間以上使わない場合は、水を入れっぱなしに**しないで**ください。必ず、本器をお手入れして乾燥させてください。

お手入れ

本器を毎週、および保管する際にお手入れしてください。

注:

- 底部を水や液体に**浸さない**でください。本器の部品を食洗機に**入れない**でください。
- 本器のお手入れの際、洗剤は**使わない**でください。

1. 本器の電源コードをコンセントから外します。
2. 給水タンクのカバーを取り外して洗浄します。[図4.1]

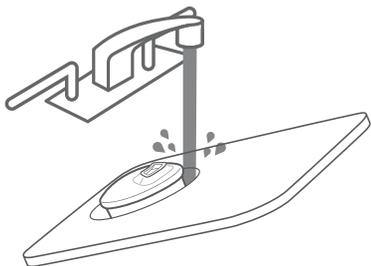


図4.1

3. 必要に応じてダストカバーを取り外して水洗いしてください。[図4.2]

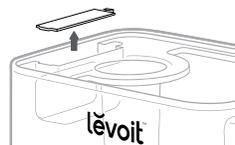


図4.2

4. 給水タンクを底部から取り外し、タンクと底部の溝に入っている水をすべて排出してください。[図4.3]

注: 水を排出する際、底部の溝から脱落しないよう浮きを押さえます。

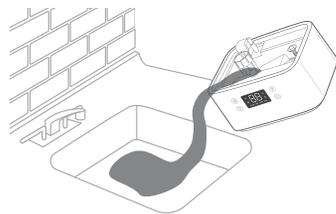


図4.3

5. 給水タンクと底部の溝を常温の水で洗浄します。[図4.4]

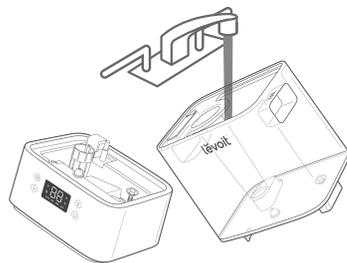


図4.4

お手入れ(続き)

6. 本器の湯垢を取り除くには:

- a. 710mLの蒸留穀物酢を給水タンクに満たします。[図4.5]

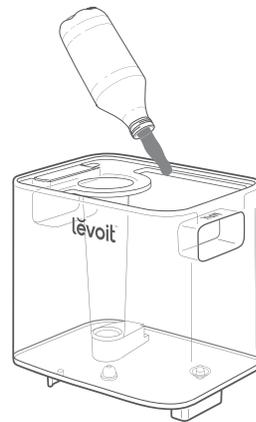


図4.5

- b. 給水タンクのカバーを戻し、タンク内に酢がいきわたるようにゆすります。[図4.6]

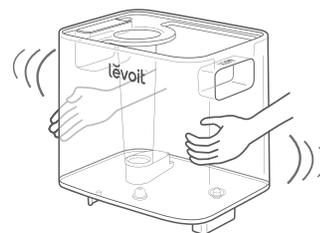


図4.6

- c. タンクを底部にセットし、15~20分浸します。酢が底部の溝に滴下し、タンク内と底部の溝内部(トランスデューサーと浮きを含む)の湯垢(堆積した鉱物)を溶解します。[図4.7]

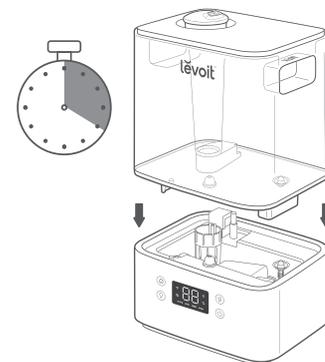


図4.7

- d. 給水タンクを取り外し、タンクのカバーを開けて酢を排出します。[図4.8]

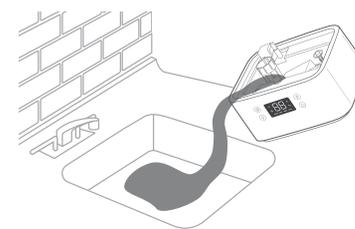


図4.8

お手入れ(続き)

- e. タンクをひっくり返し、消音器を取り外します。リリースタブを押し、本器から消音器をゆっくり抜き取ります。[図4.9]

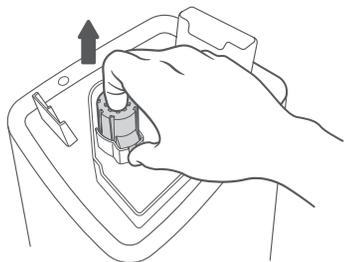


図4.9

- f. 浮きの大きい側を引いて[図4.10]シャフトを浮きブラケットから引き出し、底部の溝から浮きを取り外します。浮きブラケットは片側が開いた形状で(U字型)、シャフトを取り外せるようになっています。[図4.11]

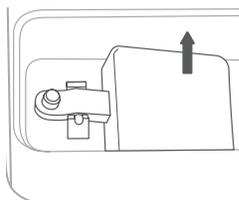


図4.10

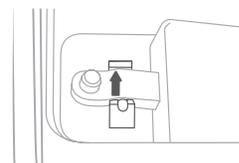


図4.11

- g. 浮きと消音器を小さな容器に入れます。これらが完全に浸かるまで酔を入れませます。15~20分浸します。[図4.12]

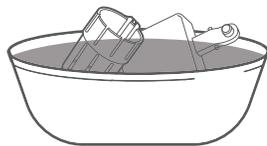


図4.12

- h. 柔らかい布と同梱の掃除用ブラシを用いて、あらゆる場所の湯垢を除去します。[図4.13]



図4.13

お手入れ(続き)

- i. 酔の匂いが完全になくなるまで、全ての部品を洗浄します。[図4.14]

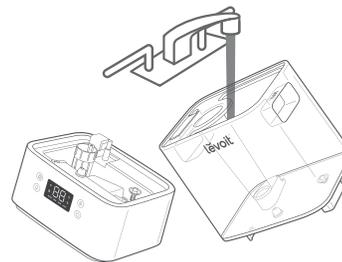


図4.14

7. 布ですべてのパーツを拭いて乾かします。再組み立て、または保管する前に、すべてのパーツが完全に乾燥していることを確認してください。

アロマパッドのお手入れ

1. アロマボックスを押しして底部から外し、引き抜きます。[図4.15]

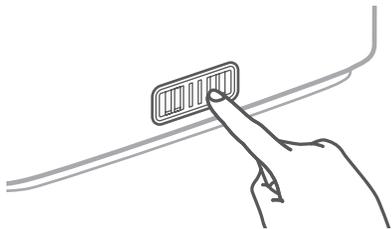


図4.15

2. アロマパッドを取り外し、温かい流水で洗い流してください。[図4.16]

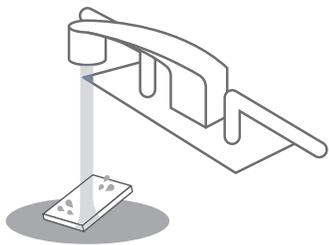


図4.16

3. 清潔な布で拭き、アロマボックスにアロマパッドを戻します。[図4.17]

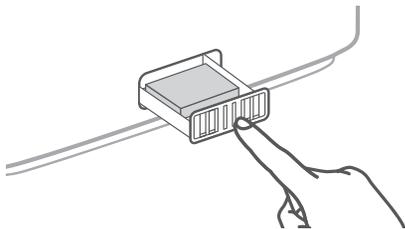


図4.17

注:アロマパッドやボックスに液体クリーナーまたは洗剤を **入れない**でください。

再組み立て

1. 給水タンクをひっくり返し、消音器をタンクに戻します。[図4.18]

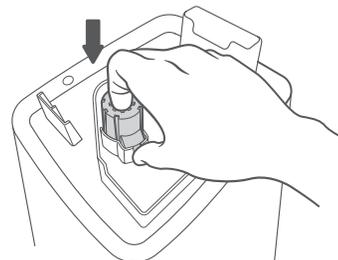


図4.18

2. 浮きを底部の溝に戻します。
 - a. 浮きの正しい側が上を向いていることを確認してください。[図4.19]

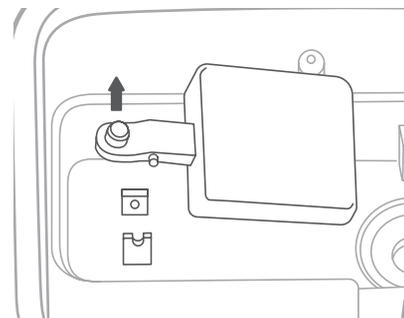


図4.19

- b. 小さな方の突起部分を浮きブラケットの閉じた側に差し込みます。[図4.20]

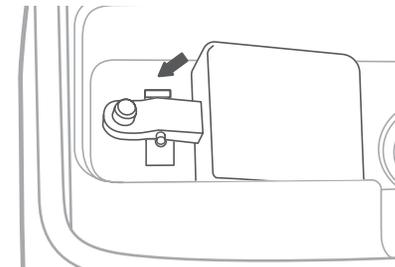


図4.20

- c. 大きい方の突起部分を浮きブラケットの開いた(U字型)側にセットします。
3. タンクを底部にセットし直します。必要に応じて給水タンクに給水してください。
 4. 給水タンクを底部に正しくセットし、タンクカバーを給水タンクの上にセットします。

保管

保管する前に、お手入れの仕方(16ページ参照)に従って全ての部品を完全に乾かしてください。低温の乾燥した場所に保管してください。

トラブルシューティング

問題	解決法
本器の電源がオンにならない、または予期せず電源がオフになる。	本器の電源コードをコンセントに接続し、電源をオンにしてください。
	純水または蒸留水を給水タンクに加えてください。
	本器が自動モードになっているか確認してください。自動モードの設定によっては、湿度が湿度設定より高いときに本器の電源が自動的に切れることがあります。
ミストが全く、または少ししか出ない。	ミスト量を高めに設定してください。
	給水タンクに給水してください。
	底部の溝の水が過剰になっている可能性があります。底部の溝の水を排出してください。給水タンク(底部の溝ではなく)に水を入れ、底部に正しくセットしてください。
	底部の下にある吸気口を塞がないでください。本器はカーペットなど、吸気口を防ぐ可能性のあるものの上に置かないでください。
	ノズルが塞がっていたり、詰まったりしていないか確認してください。
	本器が水平な面に設置されていることを確認してください。
	水温が低すぎる可能性があります。ミスト量を最大にしてしばらく動作させてから、設定を調節してください。
	給水タンクまたは底部を洗剤で洗浄する際は、洗剤が残らないように清浄な水で丁寧に洗い流してください。
水が無くなるのが早すぎる。	本器は周辺温度および湿度によって、水を使います。周囲の温度が低い、または乾燥している場合、本器は早く水を消費します。
加湿器から異臭がする。	新品の場合は、プラグを抜いてすべてのパーツを水洗いしてから12時間冷暗所に置いてください。
	アロマパッドにエッセンシャルオイルを滴下した場合は、パッドを清浄な流水で洗い、乾燥させてください。
	給水タンクと底部の溝を水で洗浄します(お手入れ&メンテナンス、16ページ参照)。
本器から大きな音、または異音が出る。	給水タンクを正しい場所にセットしていることを確認してください(はじめに、8ページ参照)。
	ミスト量を低めに設定してください。
	底部の溝の水を排出してください。給水タンク(底部の溝ではなく)に水を入れ、底部に正しくセットしてください。 本器に不具合が発生している可能性があります。動作を停止し、顧客サポートに連絡してください(25ページ参照)。

トラブルシューティング(続き)

問題	解決法
加湿器の周辺に白色の埃が付いている。	本器に入れる水は、純水または蒸留水を推奨します。ミネラル含有量の高い水を使用しないでください。
	本器をお手入れします(お手入れ&メンテナンス、16ページ参照)。
本器から水漏れしている。	排水バルブ周囲のシリコン製パッキングが、しっかり嵌められていることを確認してください。
	相対湿度が60%を超える部屋で本器を動作させないでください。
	底部の上部や底に余分な水があれば拭き取っておいってください。
	本器を振らないでください。
	本器が凹凸の無い水平な面に設置されていることを確認してください。 給水タンクが水漏れしていないか確認してください。水漏れが止まらない場合、顧客サポートに連絡してください(25ページ参照)。
本器の周囲または窓が結露する。	湿度が高すぎる可能性があります。ミスト量を下げて本器の電源を切るか、部屋のドアや窓を開放してください。
本器内部にカビが発生している。	給水タンクと底部の溝を定期的にお手入れしてください(お手入れ&メンテナンス、16ページ参照)。
 が赤色に点灯している。	給水タンクに給水してください。
	給水タンクを底部に正しくセットします。
エッセンシャルオイルの香りが全く、または少ししかしない。	エッセンシャルオイルの量を増やしてください。最良の結果を得るには、純度の高いエッセンシャルオイルを使用してください。
不正確な湿度(%)が表示される。	お部屋の大きさが本器の有効範囲を超えている可能性があります。20~47m ² より小さい部屋に本器を移動させてください。
	湿度センサー内部に水分が溜まっている可能性があります。本器の電源をオフにし、センサーを自然乾燥させてください。ミストがセンサーにかからないよう、ノズルをセンサー以外の方向に向けてください(本器についての図、5ページ参照)。
エラーコードE1が表示される。	本器に不具合が発生しています。顧客サポートに連絡してください(25ページ参照)。

ここに記載されていない問題については、顧客サポートまでお問い合わせください(25ページ参照)。

VESYNCアプリのトラブルシューティング

本器をVeSyncアプリに接続できないのはなぜですか？

- お使いのスマートフォンのBluetooth®がオンになっており、別のBluetooth対応機器が接続されていないかどうか確認します。
- 設定の際、必ず2.4GHzのセキュアなWiFi®ネットワークをご使用ください。ネットワークが正しく作動しているかを確認してください。
- WiFiのパスワードが正しく入力されているか確認してください。
- 本器とスマートフォンが10m以上離れていないか確認してください。
- ⏻を15秒間長押しして、本器をリセットします。その後、もう一度接続を試みてください。

本器がオフラインです。

- 本器のプラグをコンセントに接続しているか確認してください。本器はプラグをコンセントに接続していないとき、またはコンセントが通電していないときにオフラインになっているように見えることがあります。
- 画面上で下にスワイプしてVeSyncメニューをリフレッシュします。
- ルーターがインターネットに接続されており、スマートフォンのネットワーク接続が機能しているか確認してください。
- 以下のうちいずれかの方法により、本器をリセットしてください。
 - VeSyncアプリから本器を削除する。左にスワイプ(iOS®の場合)または長押し(Android)してから、**削除**をタップする。その後VeSyncアプリで本器を再設定する。
 - ⏻を15秒間長押しする。その後VeSyncアプリで本器を再設定する。

注: 停電、インターネット停止、またはWiFiルーターの交換などにより、本器がオフラインになることがあります。

本器起動時に、VeSyncアプリに不正確な湿度(%)が表示されます。

- お部屋の大きさが本器の有効範囲を超えている可能性があります。47m²より小さい部屋に本器を移動させてください。
- 湿度センサー内部に水分が溜まっている可能性があります。本器の電源をオフにし、センサーを自然乾燥させてください。ミストがセンサーにかからないよう、ノズルをセンサー以外の方向に向けてください(**本器についての図**、5ページ参照)。

保証について

条件および方針

ETEKCITY株式会社は、全製品が最高品質の材料と熟練技術によって製造されており、購入日から2年間、保証期間が終了するまで作動することを保証します。保証期間は製品の種類によって異なります。

新しい製品についてご質問やご心配な点がある場合は、お気軽に弊社顧客サポートまでご連絡ください。

顧客サポート

ETEKCITY株式会社

東京都千代田区鍛冶町二丁目10番10号GC神田鍛冶町ビル3F

Eメール: support.jp@levoit.com (年中無休) (24時間内返信で対応いたします)

* 顧客サポートにご連絡いただく際は、注文番号をお知らせください。

帰属

Apple App StoreはApple Inc.の商標です。

Google、Android、およびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。

Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

Amazon、Alexa、およびすべての関連ロゴは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

iOSはアメリカ合衆国および他の特定の国におけるCisco Systems, Inc.および/または関連会社の登録商標です。

Bluetooth®の文字商標およびロゴはBluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、Arovast Corporationによるこれらの商標の使用はライセンスに基づいています。

lėvoit

当社と繋がりましょう @LevoitJapan

